

ふるさとほらど通信



創刊号 平成21年4月15日

ほらどまちづくり委員会

ごあいさつ

ほらどまちづくり委員会は、洞戸地域のまちづくりを担う各種団体・個人が結束連携し、地域に必要な事業の展開を図ることで、まちづくりを効果的に推進し、地域社会の発展に貢献することを目的に結成され、昨年10月3日、参加団体代表によって規約の承認がなされ正式に発足しました。

上記の目的を達成するためには、当委員会の拠点が不可欠と考え、生涯学習センターの指定管理業務を受託することとしました。4月1日より生涯学習センターの指定管理の運営が始まり、利用されるには以前と変わりなく、貸し館業務、図書館業務、ネットサロン等も開いております。

まちづくり委員会の今年度の事業として、夏まつり、文化祭、各種の講座などを計画し、生涯学習センターを皆様により一層ご利用、ご活用いただくように努力してまいりたいと考えております。

また、まちづくり委員会では指定管理以外にバス運営協議会を設け、洞戸地域バスの運行を行います。4月1日から無料の地域バスが運行されましたので、皆様のご利用をよろしくお願ひします。特にバス運営につきましては、地域の皆様方からのご意見を多くいただき、より便利で活用しやすい運行を考えていきたいと思っています。他にも観光資源、特産物などの開発にも全力で取り組む所存です。

これから洞戸地域の未来を、洞戸の住民で考え、活動していく時がきました。ほらどまちづくり委員会では各種団体会員のほかに、個人会員を募集しております。

生涯学習センターを拠点とし、“元気なほらど” “明るいほらど” をつくるために地域の皆様のご理解とご協力いただきますよう心からお願ひします。

ほらどまちづくり委員会
委員長 後藤 信幸

洞戸生涯学習センター のご利用について

「洞戸生涯学習センター」は4月1日より「ほらどまちづくり委員会」が指定管理者となりましたが、開館時間や予約、利用料金、図書館業務などについては、これまでと変わりはございません。

また、開館時は当委員会職員が常勤し対応いたしますので、ご利用についてお気軽にご相談ください。

これからもよろしくお願ひします。

停留所の目印は「猿虎蛇」

洞戸地域バスの停留所は黄色のかわいいキャラクターが目印です。

山と川のある美しい自然に囲まれた洞戸の中で語り継がれる伝説を大切にしたいという思いを込めて、この「猿虎蛇」を起用し、洞戸地域バスと同様、皆様に親しんでもらえる存在にしていきたいと思っています。

可愛がってあげてね。



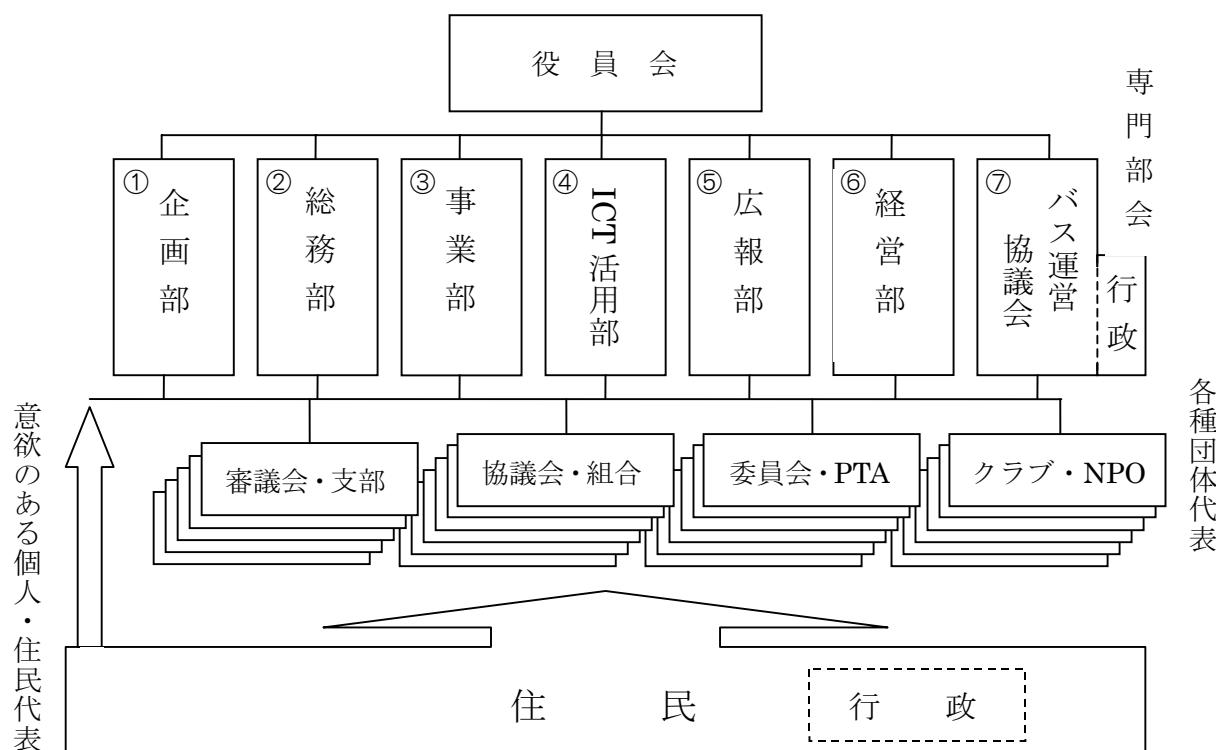
ほらどまちづくり委員会設立までの経緯

委員会は洞戸生涯学習センターの指定管理を閑市より受託し、当該施設を拠点とします。当面の活動経費としては主に指定管理料と併せて助成される活動費をこれに充てます。

地域内バスの運行についても委員会がこれを担い、運行に関わる経費については市から拠出されます。

- ・平成20年7月31日 委員会設立準備会
- ・平成20年10月3日 委員会設立会
- ・平成21年1月25日 役員会
- ・平成21年1月27日 第一回 ほらどまちづくり委員会 全体会
- ・平成21年2月4日 洞戸地域バス運営協議会
- ・平成21年2月10日 役員会・洞戸地域バス運営協議会
- ・平成21年2月23日 第二回 ほらどまちづくり委員会 全体会
- ・平成21年3月2日 役員会・洞戸地域バス運営協議会
- ・平成21年3月16日 市自治連洞戸支部会へバス運行の説明に出向く
- ・平成21年3月18日 ほらどまちづくり委員会 通常総会

委員会組織図（現在22団体参画）



平成21年度 ほらどまちづくり委員会事業計画 (専門部会の構成と事業指針)

① 企画部会 (委員会役員ほか)

- ・まちづくりの推進、調査研究、企画、立案

② 総務部会 (委員会職員)

- ・委員会の事務、労務、会計
- ・洞戸生涯学習センター施設管理（貸し館業務、図書館業務を含む）
- ・各部会の業務遂行を促す
- ・関連団体の事務代行

費用は利用団体からの拠出を原則とする

敬老会などの人的派遣の場合は、利用団体が人件費相当額を拠出

- ・住民、各種団体の相談窓口

③ 事業部会

- ・交流事業の計画実施（自治会、老人クラブ、キウイスポーツクラブ、体指ほか）
- ・学習事業の計画実施（文化協会ほか）
- ・福祉事業の計画実施（社協、シルバー人材ほか）
- ・教育事業の計画実施（青少年育成、PTA）
- ・防災事業の計画実施（消防方面隊ほか）

④ ICT活用(ネットサロン)部会 (委員会職員ほか)

- ・情報技術の利活用推進（委員会事業への活用ほか）
- ・IT教育（各種講座の開設）
- ・デジタル社会のセーフティーネット（リスク教育、相談窓口）

⑤ 広報部会 (現広報ほらど編集委員ほか)

- ・委員会の理念を元に、外部に対して広くアピールし啓蒙を図る
- ・広報誌、ホームページ、TV自主放送施設等の活用による発信

⑥ 経営部会 (地域審議会、商工会、特販協会ほか)

- ・持続的なまちづくりへの財源確保（コミュニティビジネス等の考案）
- ・特産品の開発（地域内飲食店の連携等の共同事業）
- ・観光推進事業（観光協会板取川支部、特販協会との連携）

⑦ 洞戸地域バス運営協議会

- ・地域内交通システムの運営、改善と利用促進
- ・内部に置く広報部会は、まちづくり委員会の広報部会と兼ねる

福祉車両貸出事業について

この事業は、寝たきり等の高齢者や心身障害児が病院や公共機関への用務及び冠婚葬祭等の外出を支援するために車両の貸出しを行う事業です。また、利用者の範囲は市内に居住する在宅者で、老衰心身の障害及び傷病などにより外出時に車イスを必要とする人に車両の貸出しを行います。但し、介護施設に入所する方が通院のために利用することは出来ないものとする等、様々な規約等ありますので、詳しくは、社会福祉協議会洞戸支部（TEL58-8511）までお問い合わせ下さい。

配食サービスを行いました

2月25日、福祉委員の皆さんで75歳以上の独り暮らしの方41名に見守りをかねて配食サービスを行いました。



ふれいあいイキイキサロン 交流会を開催

3月25日午前10時より洞戸福祉センターにおいて、各サロンの皆さんと支部役員97名参加のもと、イキイキサロンが盛大に開催されました。

午前に地域包括支援センターの活動について、地域包括支援センター保険士・中村氏より解りやすく説明をして頂き、その後音楽療法士・藤沢氏の指導のもと、参加者全員が一体となり歌に体操にあっという間の一時間を過ごしました。

楽しく昼食を頂いた後は、洞戸保育園児の歌を童心にかえり聞き入り、その後手品・カラオケを楽しい一日を過ごして頂きました。



訪問理美容サービスをご利用ください

要介護度3～5までの希望者が、1人年間5回まで利用できます。

カットのみ1回2,000円

（本人、支部社協助成金各々1,000円負担）

☆洞戸地区協力店☆

- ・おぜき理容
- ・ミスター理容
- ・三島理容
- ・ちとせパーマ
- ・みどり美容室



福祉委員 民生委員 合同研修会

3月1日午前10時より、洞戸基幹集落センターにおいて、福祉委員と民生委員との間で交流会を行い、見守り記録表のチェックや日頃の活動状況等を話し合いました。

また今後は高齢化が一層進み、一つの団体だけでは見守りが出来なくなるため、社協・自治会・地域包括支援センター・福祉委員・民生委員が一体となり、地域福祉に取り組んでいかなくてはならない時代と考えています。

洞戸支部社協の ボランティア団体の紹介

団体名 代表者（敬称略）

- 絵手紙ボランティア 木村たけ子
- 洞戸赤十字奉仕団 古田 良子
- 五感健康法推進委員 辻 邦子
- ボランティアふれあい 鶩見 浅子
- ささやかグループ 神山由紀子
- 食生活改善推進協議会 素纏 徳子

ボランティアは随時募集しています。どうぞ、皆さん気軽に入会して下さい。

詳しくは、洞戸老人福祉センター（TEL58-8511）までお尋ねください。

お知らせ

絵手紙（3月31日）

80歳以上の高齢者の皆さんに配布しました。

NPO法人洞戸村ふるさと塾 20年度事業報告と21年度事業計画

世界に誇れる地域づくりを目指して

◇20年度事業報告

- ・教育支援事業（体験学習支援、鉱山ツアーやスクールコンサートの開催）
- ・青空市場運営事業（継続支援と運営）
- ・ネットサロン事業（パソコン、インターネットの利活用促進支援）
- ・きのこ栽培事業（椎茸栽培と流通販売の検証）
- ・イベント事業（ラステン祭の開催）
- ・団体支援事業（特販協会支援、自治会<敬老会>支援）
- ・観光推進事業（高賀癒しの郷リーフレット作成、ホームページによる情報発信）
- ・特産物開発事業（シソ講演会、手打ちそば試食会、エメラルドコロッケ試食会）
- ・活動支援事業（各種イベント時の送迎等）
- ・安全と安全推進事業（地区懇談会の開催）
- ・事業連携（広報発行、関市NPO連絡会参画、花火大会、キウイマラソン大会）
- ・"ほらどまちづくり委員会"の創設

◇21年度事業計画

- ・ほらどまちづくり委員会活動の推進
- ・洞戸ピース・ベル・フェスティバルの開催（10月17日）
- ・板取山童（やまがき）による川浦原生林ツアー（5月、日本熊森協会連携）
- ・川の生物と地層調査（8月、県博物館連携による子ども体験学習）
- ・ナメコ栽培（針葉間伐材の活用）、有機野菜栽培等の自然農法の検証

ネットサロン情報

開放型のパソコン、インターネット利活用研修施設、洞戸ネットサロンは新年度より、ほらどまちづくり委員会の一部会として事業を展開します。

個人の資質向上に、各種団体の研修に、どうぞご利用ください。

4～6月予定

- ：開放パソコンの利用が可能な日です。簡単な操作質問にも応じます。
ゼ：毎週決まった時間に同じ講師からパソコン操作の基本が学べるゼミ型の講習です。
講：講座開講日です。リクエストに応じた講座を開講します。5名以上で開講します。
 （ゼ、講の受講料は、一人に付き500円／2時間です）

	日	月	火	水	木	金	土
午前	○	休み	○	○	○	○	○
午後	○	休み	ゼ○	○	○	○	○
夜間	休み	休み	休み	○	○	講○	講○

お問い合わせ、講座お申し込み先

洞戸生涯学習センター TEL <0581> 58-2115 (開館日のみ)

サークル紹介

キウイスポーツクラブに所属するサークルを紹介します。

K S C バレー（硬球バレー・女性）

毎週水曜日 19:00～21:30

洞戸中学校体育館

家事・育児・仕事にと忙しい中、がんばって毎週練習しています。
ストレス発散にもなって楽しいですよ。ただ今、新メンバー募集中！
学生以外の女性ならだれでもOK！気楽に遊びに来てくださいね。



ガッツ（硬球バレー・男性）

毎週金曜日 19:30～21:30

洞戸中学校体育館

年2回の大会しかありませんが、その大会に向けて週1回練習しています。
人数が少ないため、なかなか思うように活動できませんが、バレーボール経験者で
やってみたいと思われる方は、ぜひ体を動かしに来てください。



ソフトバレーボール（男性・女性）

毎週金曜日 19:00～21:30

洞戸小学校体育館

夏に開催されるJA主催のソフトバレーボール大会に向けて練習中！
健康維持・運動不足解消・ダイエットと目的は様々ですが、楽しんでやっています。
見学大歓迎!! 気軽に来てください。



テニスサークル

毎週火・金曜日 19:30～21:30

洞戸テニスコート

毎週火曜日は、初心者のために開放しています。テニスをやってみたい方は、是非
お越しください。

毎年、中濃大会や関市民大会のダブルスに出場しています。



バスケットボール

毎週水曜日 19:30～21:30

洞戸中学校体育館

現在、中高生、社会人を対象に主に紅白戦を楽しんでいます。
バスケ好きな方なら誰でも大歓迎です。是非一度覗いてみてください。
洞戸・板取・武芸川の中学生を対象に「ウエスト関」クラブを立ち上げました。
詳しくは、青木（高見）まで連絡ください。



高賀山登山

4月29日（昭和の日）に高賀山登山を行います。
詳しくは、後日配布のチラシでご確認ください。
※雨天の場合は、中止します。

スポーツ保険大丈夫ですか？

毎年ご加入いただくスポーツ保険の有効期限は、4月1日から翌年3月31日までです。
21年度の保険にまだ加入されていない方は、
クラブ事務局にてお手続きください。

キウイスポーツクラブ 平成21年度予算・事業計画書

収 入		
繰越金	0	
指定管理料	500,000	
会費	500,000	
保護者負担金	500,000	
事業補助金	690,000	
テニス教室		200,000
高賀登山		150,000
ジュニア陸上		30,000
体協より助成金		100,000
広報事業助成金		150,000
スポ少活動助成金		60,000
雑入	620,000	
マラソン事務費		410,000
バス(協賛金)		120,000
バス(スイミング負担分)		80,000
無線機賃料		10,000
参加料	0	
寄付金	20,000	
合計	2,830,000	

支 出		
ジュニア支援事業	550,000	
指導者報酬		500,000
研修等		50,000
体力テスト(11/3)		0
一般スポーツ支援事業	100,000	
ソフトバレー(2回)		30,000
ジュニア陸上(5/30)		40,000
野球(2回)春・秋		30,000
健康ウォーキング		
イベント事業	130,000	
5/24 潮干狩り		30,000
10/12 魚釣り		40,000
11/3 パターゴルフ		10,000
11/30 スケート		20,000
1/31 スキー		30,000
広報活動費	250,000	
事務局人件費	450,000	
通常業務		240,000
臨時 マラソン大会		60,000
その他		150,000
施設利用料	60,000	
高賀登山(4/29)	80,000	
短期連続スクール事業	200,000	
事務局費	200,000	
スポーツ保険料	220,000	
スポーツ少年団登録料	60,000	
法人税	20,000	
会議費	20,000	
旅費、交通費	50,000	
バス管理費	250,000	
研修費	50,000	
予備費	140,000	
合計	2,830,000	

キウイスポーツクラブの21年度の予算書を上記の通り紹介します。

予算書内の事業に日付（予定）を入れてありますので、これをもって皆さんにお知らせする事業計画といたします。

各事業の開催については、その都度チラシ等でお知らせしていきます。皆さんの参加をお待ちしています。

また、クラブでは随時会員の募集も行っていますので、入会して各種イベントや教室に参加ください。

詳しくは、クラブ事務局（洞戸運動公園管理棟内 TEL58-8686）までお尋ねください。

市政だより（3）

関市議会議員 林 修 美

関市の予算・財政

3月には本年度第1回の定例会が開催され、平成21年度の予算が3月24日可決されました。

当初予算額

一般会計	337億5,300万円
特別会計	205億5,930万円
上水道会計	18億5,400万円
総額	561億6,630万円

これは6年ぶりに前年度を下回ることとなりました。

下表でもわかりますよう市税については、19年度は増となっておりますが、これは新しく市内において企業が誘致された事によるもので、20年度、21年度はご承知のよう社会経済不況により、法人税の大巾な減が予測されております。

国から交付される地方交付税は、年々減少され、さらに5年後には約6億円、10年後には約20億円が減少される事が見込まれております。

過去3年間の収入状況と地方債の現在高

区分	17年度決算額	18年度決算額	19年度決算額
市税	12,273,202	12,249,924	13,623,355
地方交付税	9,673,785	9,365,800	9,106,631
地方債の現在高（一般会計）	41,975,813	40,974,205	40,090,991
地方債の現在高（特別会計）	31,801,989	30,423,173	29,069,060
地方債の現在高（上水道会計）	3,560,168	3,543,902	3,313,694
地方債の計	77,337,970	74,921,280	72,473,745

一方、市債残高見込みは、20年度末で総額約696億円であり市民一人当たり約73万円となります。

しかしこれは、過疎債とか合併特例債など償還時に交付税への算入が70～80%あり、市にとって有利な制度です。

「厳しい財政事情」のなか政策総点検の見直しを

財政事情の非常に厳しいなか、長期的な展望にたった財政計画が必要となってきます。

そのために昨年の秋、現在の行政サービスの質を保ちつつ、全ての事務事業を点検の上「廃止」「見直し」「継続」の検討がされ、21世紀の市政を築くための政策総点検が行われました。

紙面の都合で細かくは申し上げられませんが、その一部を紹介しますと、例えば歳出面では、

- ①商業、観光施設の民営化
- ②保育所の民営化
- ③支所（地域事務所）、保健センター、老人福祉センター、給食センター等統廃合の検討
- ④高賀山自然の家の見直し、生涯学習センターの指定管理者制度の導入
- ⑤補助金、交付金の見直し
- ⑥職員の定数削減
- ⑦民間の活力導入

一方歳入面では公の施設の使用料、各種証明の手数料、水道、下水道料金の見直し、また都市計画税課税の見直しなどが今後進められます。

なお学校の校舎、体育館の耐震補強は安全面からみても優先的に実施されます。歳入歳出とも今後政策総点検の中で厳しい見直しが行われますことも考えられますので皆さんのご理解をお願いする次第です。

編集後記

▶今まで「帰ってきた広報ほらど」として発行してきましたが、『ほらどまちづくり委員会』の発足を機に、同委員会の広報紙として生まれ変わりました。これまで社協洞戸支部・ふるさと塾・キウイスポーツクラブの記事が主な内容でしたが、これからは、ほらどまちづくり委員会からのお知らせや、洞戸地域全体の動きを掲載していくと思います。もちろん上記三者の情報も満載の予定です。これからも更なるご支援をお願いします。（f）

ふるさとほらど通信 創刊号

平成21年4月15日

ほらどまちづくり委員会
広報部会

関市洞戸市場294-2
関市洞戸生涯学習センター内
TEL〈0581〉58-2115